

令和5年第1回足立区議会定例会提出案件（追加）

令和5年3月1日現在

議案 番号	整理 番号	案 件 名	備 考
	1	令和5年度足立区一般会計補正予算（第1号）	

令和5年度 各会計別補正予算(案)概要

令和5年3月

区 分	令 和 5 年 度 予 算 額			前 年 度 予 算 額 B	比 較 増 減	
	既定予算額	補正予算額	計 A		C=A-B	C/B×100
一 般 会 計 (第 1 号 補 正)	千円 315,879,589	千円 792,785	千円 316,672,374	千円 339,446,155	千円 △22,773,781	% △6.7
国民健康保険特別会計	73,117,282	0	73,117,282	72,132,696	984,586	1.4
介護保険特別会計	73,007,871	0	73,007,871	67,890,308	5,117,563	7.5
後期高齢者医療特別会計	18,091,956	0	18,091,956	17,597,610	494,346	2.8
合 計	480,096,698	792,785	480,889,483	497,066,769	△16,177,286	△3.3

*前年度予算額は、各会計とも令和4年度の最終予算額(案)である。

令和5年度 一般会計補正予算(第1号)総括表

(1)歳入予算款別表

科 目 (款)	既定予算額	補正予算額	計		前年度予算額		比較増減	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前年度比
	千円	千円	千円	%	千円	%	千円	%
1 特別区税	53,687,073	0	53,687,073	17.0	52,955,054	15.6	732,019	1.4
2 地方譲与税	983,701	0	983,701	0.3	1,049,001	0.3	△65,300	△6.2
3 利子割交付金	108,000	0	108,000	0.0	170,000	0.1	△62,000	△36.5
4 配当割交付金	779,000	0	779,000	0.2	864,000	0.3	△85,000	△9.8
5 株式等譲渡所得割交付金	691,000	0	691,000	0.2	691,000	0.2	0	0.0
6 地方消費税交付金	15,300,000	0	15,300,000	4.8	15,587,000	4.6	△287,000	△1.8
7 自動車取得税交付金	1	0	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8 環境性能割交付金	238,000	0	238,000	0.1	253,398	0.1	△15,398	△6.1
9 ゴルフ場利用税交付金	1,849	0	1,849	0.0	2,496	0.0	△647	△25.9
10 地方特例交付金	573,000	0	573,000	0.2	744,157	0.2	△171,157	△23.0
11 交通安全対策特別交付金	73,000	0	73,000	0.0	72,000	0.0	1,000	1.4
12 特別区交付金	111,059,000	0	111,059,000	35.1	107,884,470	31.8	3,174,530	2.9
13 分担金及び負担金	2,227,003	0	2,227,003	0.7	2,302,273	0.7	△75,270	△3.3
14 使用料及び手数料	4,296,514	0	4,296,514	1.4	4,621,072	1.4	△324,558	△7.0
15 国庫支出金	68,924,503	668,033	69,592,536	22.0	84,750,645	25.0	△15,158,109	△17.9
16 都支出金	26,485,488	0	26,485,488	8.4	28,389,934	8.4	△1,904,446	△6.7
17 財産収入	439,893	0	439,893	0.1	623,415	0.2	△183,522	△29.4
18 寄付金	23,198	0	23,198	0.0	280,069	0.1	△256,871	△91.7
19 繰入金	23,971,928	124,752	24,096,680	7.6	29,096,671	8.6	△4,999,991	△17.2
20 繰越金	1,000,000	0	1,000,000	0.3	5,328,062	1.6	△4,328,062	△81.2
21 諸収入	3,482,438	0	3,482,438	1.1	3,777,437	1.1	△294,999	△7.8
22 特別区債	1,535,000	0	1,535,000	0.5	4,000	0.0	1,531,000	38,275.0
歳 入 合 計	315,879,589	792,785	316,672,374	100.0	339,446,155	100.0	△22,773,781	△6.7

*前年度予算額は、令和4年度の最終予算額(案)である。

*構成比は表示単位未満を四捨五入し、端数調整していないため合計に一致しない場合がある。

(2)歳出予算款別表

科 目 (款)	既定予算額	補正予算額	計		前年度予算額		比較増減	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前年度比
	千円	千円	千円	%	千円	%	千円	%
1 議会費	970,279	0	970,279	0.3	929,827	0.3	40,452	4.4
2 総務費	39,594,450	0	39,594,450	12.5	42,048,692	12.4	△2,454,242	△5.8
3 民生費	148,345,131	0	148,345,131	46.8	161,468,175	47.6	△13,123,044	△8.1
4 産業経済費	6,077,579	0	6,077,579	1.9	6,216,095	1.8	△138,516	△2.2
5 環境衛生費	25,810,994	782,785	26,593,779	8.4	29,542,551	8.7	△2,948,772	△10.0
6 土木費	23,629,043	0	23,629,043	7.5	26,609,738	7.8	△2,980,695	△11.2
7 教育費	40,774,710	10,000	40,784,710	12.9	44,725,926	13.2	△3,941,216	△8.8
8 公債費	3,789,071	0	3,789,071	1.2	3,425,034	1.0	364,037	10.6
9 諸支出金	26,488,332	0	26,488,332	8.4	24,080,117	7.1	2,408,215	10.0
10 予備費	400,000	0	400,000	0.1	400,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	315,879,589	792,785	316,672,374	100.0	339,446,155	100.0	△22,773,781	△6.7

*前年度予算額は、令和4年度の最終予算額(案)である。

*構成比は表示単位未満を四捨五入し、端数調整していないため合計に一致しない場合がある。

令和5年度 一般会計補正予算(第1号)性質別経費

区 分	令和5年度予算額					前年度予算額		比較増減	
	既定予算額		補正予算額	計		金額	構成比	金額	前年度比
	金額	構成比	金額	金額A	構成比	B		C=A-B	C/B×100
	千円	%	千円	千円	%	千円	%	千円	%
人件費	40,103,997	12.7	0	40,103,997	12.7	39,875,074	11.7	228,923	0.6
扶助費	112,600,014	35.6	0	112,600,014	35.6	108,362,720	31.9	4,237,294	3.9
公債費	3,789,071	1.2	0	3,789,071	1.2	3,425,034	1.0	364,037	10.6
投資的経費	38,973,075	12.3	0	38,973,075	12.3	38,867,003	11.5	106,072	0.3
その他一般行政経費	120,413,432	38.1	792,785	121,206,217	38.3	148,916,324	43.9	△27,710,107	△18.6
合 計	315,879,589	100.0	792,785	316,672,374	100.0	339,446,155	100.0	△22,773,781	△6.7

*前年度予算額は、令和4年度の最終予算額(案)である。

*構成比は表示単位未満を四捨五入し、端数調整していないため合計に一致しない場合がある。

令和5年度 一般会計補正予算(第1号)主要事業概要

(単位:千円)

款別	補正額	事業名	金額	計上概要
環境衛生費	782,785	1 新型コロナウイルスワクチン接種事業	782,785	<p>新型コロナウイルスワクチン接種費用について、令和5年4月以降も公費負担となる見込みであるため、医療機関に対する接種費用等の予算を計上する(4月～9月までの想定分)。</p> <p>1 個別接種委託料 780,171千円 (1) 個別接種に係る接種委託料 699,255千円 オミクロン株対応ワクチンの在庫量 246,510回分の接種費用を計上 ※最大で約80%の区民の接種を想定 【参考】①対象者総数:632,480人 ②既接種者数+予約数:261,762人(令和5年1月27日時点) ③最終的な接種者見込数(261,762人+246,510人):508,272人 508,272人÷632,480人⇒約80%の区民の接種を想定</p> <p>ア 接種費用 561,303千円(単価2,277円×246,510件) イ 予診のみ 835千円(単価1,694円×493件) ウ 時間外 27,768千円(単価803円×34,580件) エ 休日加算 78,127千円(単価2,343円×33,345件) オ 医師会事務費 16,401千円(単価83円×197,602件) カ 国保連事務費 14,821千円(単価300円×49,401件)</p> <p>(2) 区内医療機関におけるワクチン管理及び移送に係る委託料 80,916千円 ア ワクチン管理料 72,310千円(単価1,100円×65,736バイアル) イ ワクチン移送料等 8,606千円</p> <p>2 接種券再発行の郵送料 2,614千円 単価94円×27,806件(再発行:令和4年4月～12月実績の平均の6か月分)</p> <p>【特定財源】 国庫負担金 接種費用(上記1(1)ア～エ分) 668,033千円(負担率10/10)</p>

(単位:千円)

款 別	補正額	事 業 名	金 額	計 上 概 要
教育費	10,000	1 学校施設管理事務	10,000	<p>1 学校工事におけるコスト分析・縮減方策検討委託 10,000千円</p> <p>(1)目的 足立区における中長期的な学校建設工事コスト縮減を図るため、足立区において実施済みの学校建設工事に係るコストの実績等の分析及び分析結果を元にしたコスト縮減方策を検討する。</p> <p>(2)背景 ア 学校建設コストが建築資材や人件費高騰に伴い、10年前と比較し平米単価が1.5倍に増加している中、他区と比較して建設にかかるトータルコストが高額となる場合が見受けられる イ 避難所機能の充実、少人数学級や特別支援教室、多目的室の整備による延床面積増に伴う建設コスト総額の増加 ウ 小学校の給食無償化の実現も含め、教育施策の更なる充実に向けて、新たな財源を確保するためにも、学校建設コスト高の要因と他区との比較分析、検証及び今後の建設コスト縮減方策の検討が必要</p> <p>(3)主な委託業務内容 ア 他自治体と足立区の学校建設工事に係るコスト、積算データ、設計・仕様書等の比較分析 イ 今後の足立区における学校建設工事コスト縮減の方策立案 (ア)アの分析結果に基づく設計及び仕様等の工夫によるコスト縮減方策 (イ)発注方式等の工夫によるコスト縮減方策</p> <p>(4)契約期間(予定) 令和5年4月から令和6年2月まで</p>
合 計	792,785			

特定目的基金の積立状況

予算ベース

↓R3決算時(一般会計)

(単位:千円)

一般会計	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
項 目	3年度末 現在高a	4年度 当初積立	4年度 当初取崩	4年度 当初現在高A	剰余金 基金編入	補正10号 まで積立計	補正10号 まで取崩計	4年度末 現在高b	5年度 当初積立	5年度 当初取崩	5年度 当初現在高B	5年度 1号積立	5年度 1号取崩	5年度末 現在高c	年度末 現在高比較c-b
1 財政調整基金	47,666,161	16,250	11,541,001	36,141,410	6,000,000	1,550	△ 2,325,751	44,468,711	18,300	8,535,313	35,951,698		124,752	35,826,946	△ 8,641,765
2 減債基金	5,361,091	* 44,600	242,000	5,163,691		△ 210		5,163,481	* 4,950	667,000	4,501,431			4,501,431	△ 662,050
3 公共施設建設資金積立基金	47,367,446	34,510	6,196,799	41,205,157		6,545,522	810,557	46,940,122	40,850	4,470,000	42,510,972			42,510,972	△ 4,429,150
4 地域福祉振興基金	5,180,416	16,396	1,078,528	4,118,284		112,230	△ 94,171	4,324,685	15,984	1,965,846	2,374,823			2,374,823	△ 1,949,862
5 義務教育施設建設等資金積立基金	59,394,822	42,240	8,658,599	50,778,463		7,003,620	△ 641,755	58,423,838	50,880	5,025,489	53,449,229			53,449,229	△ 4,974,609
6 育英資金積立基金	1,575,683	369,009	324,752	1,619,940		131,925	△ 60,737	1,812,602	571,615	328,336	2,055,881			2,055,881	243,279
7 住宅等対策資金積立基金(R4.9月廃止)	1,417	10	0	1,427		△ 10	1,417	0	0	0	0			0	0
8 一般区営住宅改修整備資金積立基金	2,143,205	151,770	476,693	1,818,282		△ 60	△ 8,488	1,826,710	151,830	622,861	1,355,679			1,355,679	△ 471,031
9 環境基金	364,626	400	30,000	335,026		400	△ 7,456	342,882	630	30,000	313,512			313,512	△ 29,370
10 文化芸術振興基金	149,869	330	12,600	137,599		260		137,859	340	12,600	125,599			125,599	△ 12,260
11 竹の塚鉄道立体化及び関連都市計画事業資金積立基金	3,429,815	3,340	1,151,474	2,281,681		△ 10	△ 1,260	2,282,931	2,550	992,525	1,292,956			1,292,956	△ 989,975
12 緑の基金	1,224,289	3,750	24,455	1,203,584		△ 40		1,203,544	3,850	48,769	1,158,625			1,158,625	△ 44,919
13 協働・協創パートナー基金	217,110	2,190	9,000	210,300		1,590	△ 900	212,790	2,210	9,000	206,000			206,000	△ 6,790
14 子ども・子育て施設整備基金	697,228	72,017	45,082	724,163		△ 30	△ 12,137	736,270	5,156	155,276	586,150			586,150	△ 150,120
15 大学病院施設等整備基金	499,680	1,720	500,000	1,400		△ 1,399		0	0	0	0			0	0
16 防災減災対策整備基金	5,234,877	4,620	410,000	4,829,497		1,818,754		6,648,251	6,420	1,028,000	5,626,671			5,626,671	△ 1,021,580
17 あだち子どもの未来応援基金	224,597	201,080	20,510	405,167		21,102	△ 4,272	430,541	101,390	65,110	466,821			466,821	36,280
合 計	180,732,332	964,232	30,721,493	150,975,071	6,000,000	15,635,194	△ 2,344,953	174,955,217	976,955	23,956,125	151,976,047	-0	124,752	151,851,295	△ 23,103,922

*減債基金積立額の内訳
6%積立ルール分40,020
利子分 4,580

*減債基金積立額の内訳
6%積立ルール分 0
利子分 4,950

介護保険特別会計

項 目	3年度末 現在高a	4年度 当初積立	4年度 当初取崩	4年度 当初現在高A	補正2号 まで積立計	補正2号 まで取崩計	4年度末 現在高b	5年度 当初積立	5年度 当初取崩	5年度 当初現在高B	5年度末 現在高c	年度末 現在高比較c-b	
18 介護保険給付準備基金	4,321,157	3,820	1,648,000	2,676,977		631,921	△ 388,074	3,696,972	3,470	3,322,000	378,442	378,442	△ 3,318,530

※満期一括償還方式地方債年6%減債基金積立ルールについて

満期一括償還方式の地方債を発行した場合、満期日に元金全額を償還することになり、満期償還年度の財政負担が増大する。そのため、満期一括償還方式市場公募債の償還方法については、元金償還財源の確保及び世代間負担の公平を図る観点から、発行後4年目から毎年度元金の6%相当額を減債基金に積み立てていくこととしている(平成4年1月20日自治省財政局地方債課長通知)。このルールに準拠して足立区では満期一括償還方式地方債について発行後4年目から元金の6%分を減債基金へ積み立てている。これにより、地方債発行後20年で元金全額分を積み立てることになる。

※表示金額は表示単位未満を四捨五入し、端数調整していないため合計に一致しない場合がある。

令和5年3月1日 午後1時開議

- 第1 第1号議案 令和4年度足立区一般会計補正予算(第10号)
- 第2 第3号議案 令和4年度足立区介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 第3 第2号議案 令和4年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
- 第4 第4号議案 令和4年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
- 第5 第12号議案 本庁舎中央館空調用熱源チラー改修その他工事請負契約
- 第6 第13号議案 学校ICT追加分無線アクセスポイント及び画像伝送装置等の購入(R4債務)について
- 第7 第30号議案 北綾瀬駅前交通広場及びペDESTリアンデッキ整備工事請負契約
- 第8 第111号議案 足立区こども未来創造館の指定管理者の指定について(令和4年提出)
- 第9 第112号議案 足立区西新井文化ホールの指定管理者の指定について(令和4年提出)
- 第10 第28号議案 損害賠償請求に関する和解について
- 第11 第34号議案 令和5年度足立区一般会計補正予算(第1号)

令和5年3月1日

足立区議会議長

工藤哲也

議会運営委員会陳情説明資料

令和5年3月1日

件 名

- 1 受理番号4 白石正輝区議の2022年第4回定例会でのLGBT差別隠蔽発言について謝罪・撤回等を求める陳情

(区議会事務局)

件名	受理番号4 白石正輝区議の2022年第4回定例会でのLGBT差別隠蔽発言について謝罪・撤回等を求める陳情
所管部課名	区議会事務局
陳情の要旨	<ol style="list-style-type: none"> 1 白石正輝区議は2022年12月2日本会議のLGBT差別隠蔽発言について謝罪・撤回をすること。 2 白石正輝区議はただちに厚生委員長を辞任すること。 3 議会は2020年の白石区議LGBT差別発言およびその謝罪と撤回の経緯について再確認し、この度の白石区議によるLGBT差別隠蔽発言について厳しく非難し、見解を明らかにすること。 4 議会はこの事案を契機に性的マイノリティの人権擁護施策の取組を進めること。
陳情者等	請願文書表のとおり
内容及び経過	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和2年の白石正輝議員の発言に関する経過 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和2年9月25日（第3回足立区議会定例会第2日）、白石正輝議員が一般質問の中で、性的マイノリティに関する差別発言を行った。 (2) 令和2年10月20日（第3回足立区議会定例会第5日）、白石正輝議員から、一般質問の発言についての謝罪と一部取り消しについての申し出があり、会議規則第62条の規定により、発言取り消し申し出が許可された。 (3) 令和2年10月20日（第3回足立区議会定例会第5日）、議員提出第7号議案 白石正輝議員に対する問責決議が否決された。 (4) 令和2年11月12日開催の厚生委員会において、白石正輝議員の厚生委員長辞任が許可された。 2 令和4年の白石正輝議員の発言 <p>令和4年12月2日（第4回足立区議会定例会第2日）、白石正輝議員が一般質問の中で、「たまたまLGBTの話をしたために、私も徹底的にマスコミにたたかれました」との発言を行った。</p> 3 議長による対応 <p>令和4年12月8日開催の各派幹事長会において、白石議員への対応状況について、議長が報告した。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 一般質問の中で、LGBTに関連する令和2年の自身の発言に関して、全くもって反省していないかのような発言を行ったことについて、白石議員及び自民党幹事長に対して状況確認を行った。 (2) 白石議員からは、LGBTに関連する一連の発言については深く反省をしている、自民党からは、今後誤解を与えるような発言をしないよう会派として再度徹底していくとの申出があった。 (3) 議事録の精査、内容確認も行ったが、差別的な表現はなかったことから、今回は議事録の削除は行わない。 (4) 白石議員及び自民党幹事長に対して、二度とこのようなことを繰り返さないよう、議長として強く申入れを行った。 4 議員研修会の開催 <p>令和2年11月30日に、講師としてLGBT法連合会の方々を招き、全議員を対象としたLGBT対応の先進事例等に関する議員研修会を開催した。</p>